

# 2021 DISCLOSURE

## The first half of the year

2021年度上半期 業績のご報告

魚沼の  
塩沢信用組合



**1** 貧困をなくそう



**12** つくる責任  
つかう責任



地域のみなで協力して支え合い、支える側も支えられる側も、お互いが「幸せ」になることを目指します

**幸せのリンゲージ運動**

**4** 質の高い教育をみんなに



**3** すべての人に健康と福祉を

**安全見守り隊です!**  
はしたかの星 宇宙  
塩沢信用組合 津南支店  
025-765-3125  
家族で決めた合言葉

**安全見守り隊です!**  
さしのまゆみ 岸野 真弓  
塩沢信用組合 真打支店  
025-783-2962  
家族で決めた合言葉

**いさい健康特別金利定期預金**

預金利率が通常より2倍!

預金利率が通常より最大5倍!

**認定証**  
(中小規模法人部門)

法人名 塩沢信用組合

2020年3月2日

**運転免許返納者優遇特別定期預金**

**『安心・安全』**

定期預金100万円 + タクシーチケット500円券贈呈

預金金額100万円につき500円相当

期間: 2021年9月1日(水)~2022年8月31日(水)



# 理事長あいさつ

魚沼の  
塩沢信用組合  
理事長 小野澤 一成



拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

丁度一年前は、取引先へ寄り添うこと、下向きになりがちな“マインド”を少しでも上を向けるようにするお手伝いが主でした。

今、2021年は、スタンスが明らかに違います。やがてやってくるアフターコロナに向けて、返済負担の倍返しに向けて、その準備をしなければなりません。経営者と一体となって、既存事業の存続性をシビアに判定しなければなりません。時には、半ば強引に「押し出したり」、「引き上げたり」と向かうべき方向をしっかりと指し示すことが重要になります。私どもにそれが出来るのは、既存事業者様と「運命共同体」だから、自分事として事業の改善“本業支援”に取り組むことが出来るのです。

銀行がコンサルに取り組むのは、やがて本業支援の延長に「成功報酬」としての「フィービジネス」を思い描いているからですが、私どもは全く違います。**私どもは、取引先の事業内容が悪化しないことが目的であり、未来永劫お付き合いするというお約束を果たすためにやっているのです。**

お客様の事業の悪化（赤字経営）を防ぐことが目的で、赤字体質からの脱却を意味しています。不採算部門の見直し、単価の引上げ、個人向けへの転換、取捨選択と集中特化、先手先行管理、やると決めたら必ずやる。無理はしない休む時は休む。経営者の方針は全社員に伝えて社員のベクトルを合わせるなどを私どもが以前、赤字体質を克服した体験をもとに取り組んでいます。

現在、全店で「26先」を特殊プロ、準プロと位置付け、最優先課題としてお客様の本業支援に本気で取り組んでおります。

個人家計の疲弊については、知らず知らずに少しずつ悪化しており、まずそのことをお知らせすることが重要な役目と心得ております。ほかの金融機関でも学校でもなかなか教えてくれない「金融リテラシー」の“出前授業の普及”は、当組合ならでの使命と認識し、職員は真剣に取り組んでいます。

何卒、今後とも変わらぬご愛顧を賜りますことをお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

以上





# ● 2021年度「半期」事業報告

(2021年10月6日)

(自：2021年4月1日～至：2021年9月30日)

## 1. 事業の概況

4月12日(月)に「営業担当者の安全運転宣言」を塩沢ふれあい広場にて、南魚沼警察署の協力のもと、営業車両20台が整列して実施しました。当組合の営業職員20人は、営業活動の傍ら「安全見守り隊」としての機能を有しており、自らの安全運転と子供からお年寄りまでの交通安全を宣言しました。

4月13日(火)に「宿泊業による“安心衛生”サミット」(第3弾)を実施。参加者からは、コロナ融資に関する借り方と返し方に質問が集中、返し方に重点を置いた商品をぜひ要望したいとして、早速、制度設計に入り「返済自由のフル・オーダー方式」による『COVID-19緊急事態宣言等影響対策資金』の取扱を6月4日(金)より開始しました。

4月29日(木)に約1か月遅れの「入組式」と「職員大会」を開催し、「金融リテラシー大会」と「実践ロープレ大会」を実施。優勝した職員へは、地元ホテルの「ペア無料宿泊券」を進呈しました。

5月には「総代地区会議」を5地区にて開催し、現在総代数「117名」中、79名が出席、主な議題として「総代選挙」「理事改選」「名称変更」「地区変更」「創業70周年事業」に関してを付議し、多くの質問をいただき、その場にて回答したものを合わせて、2021年ディスクロージャーに掲載しました。また、それぞれの専門委員会には、総代の代表から入っていただく件が承認されました。

6月の「総代選挙」では、「19名」が退任、「22名」が新任、女性総代が「41名」、男性総代が「79名」の総勢「120名」が選任されました。

6月24日(木)「通常総代会」は、南魚沼市民会館・大ホールにて実施。本人出席「97名」、委任状「12名」、書面出席「10名」の計「119名」の出席により開催され、第1号議案から第9号議案まで全て可決承認されました。

同日、「地域を元気に、地域活性化モデルの挑戦」と題して、元ミスアース日本代表の「山田彩乃」氏より「特別講演会」を実施しました。

6月より「金融リテラシー出前授業」を開始。来年3月末までにベストパートナー企業「全100社」を訪問する予定です。家計の疲弊が心配される中、早期による相談と早期発見が効を奏することを説明、水曜日の延長デーを利用して仕事帰りに気軽に相談してほしいとして、約2400人を対象に実施中です。

7月2日(金)に当組合の12年連続好決算を記念して「魚沼市」へ寄付金100万円の贈呈と、「地元貢献6団体」へ表彰状と金一封を差し上げました。

同日、当組合と日本政策金融公庫と新潟県信用保証協会による協定調印式を実施し、引き続き「三位一体」の金融支援を約束しました。

同日、「宿泊業による“安心衛生サミット”」(第4弾)開催。事業プランを参加者から募集、他薦方式で優秀プランを決定、最優秀賞は「越後のお宿いなもと」、優秀賞は「ホテル双葉」と「雪国の宿・高半」へ表彰状と記念品を進呈しました。

7月22日(木)に「緊急連絡網」と「防災訓練」実施。地域住民と地元消防署の協力のもと「消火訓練」及び「救急救命訓練」を実施しました。

7月24日(土)に当組合の職員2名が「新型コロナウイルス」に感染、翌7月25日(日)に「緊急対策会議」を開き、関係職員14名とお客様10名の計24名の「PCR検査」を二つの保健所にて実施。全員の“陰性”が確認されました。

保健所から濃厚接触者として認定された7名の職員は、「12日間」の自宅待機を決め、該当店舗は他店の職員を派遣し営業開始しました。

8月は、「感染防止強化月間」と「営業自粛月間」と位置付けて、「職場内感染」及び「家庭内感染」の注意事項を全員で徹底しました。

8月21日(土)と22日(日)の「24時間テレビ“愛は地球を救う”」では、当組合の職員が新潟県信用組合協会の代表として、テレビコマーシャルに登用されました。

8月23日(月)と24日(火)の「うおぬまの就職応援フェア」をWebで開催。地元企業「17社」が自社のPRと求人募集を行い、外国人を含むべ“51人”がそれぞれリモートで参加し、希望により採用面接へと進めてもらうことになりました。

9月1日(火)より「しおしんビジネスネットバンキング」サービスを開始しました。「組合員限定」の新規ご契約特典として、9月1日(火)から12月30日(木)までの4か月間、他行振込手数料を“無料”としました。

9月3日(金)は、十日町警察署と小出警察署の協力を得て、「防犯訓練及び特殊詐欺防止訓練」をオンラインで全部店を結んで開催しました。初の試みであり、離れた場所でも臨場感が伝わり、もしもの時の対応が徹底できました。

9月は各店単位で重点日を設け、特殊プロと準プロに指定した事業者の本業支援に関する活動の総括を実施、半期末の自己査定で評価が向上することを目的に当組合と事業者双方が真剣に向き合い、今後の支援内容を確認しました。

コロナウイルス感染症に関して、つらい苦しい話題が尽きなくて、毎日、暗い日々を送っていますが、そんな中でも、当組合の職員たちは“明るいつわ”で毎日頑張ってくれています。本当に心強くてありがたいです。

今期の決算に関して、順調に推移しており、これも偏に総代はじめ組合員の皆様のご理解とご協力の賜物であり、役員職員一同感謝すると共に、引き続きのご支援をお願い申し上げ、半期の『事業報告』といたします。

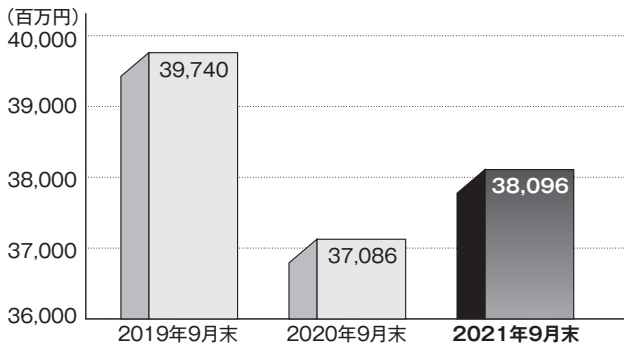
以上

# 2021年度「半期決算」の報告

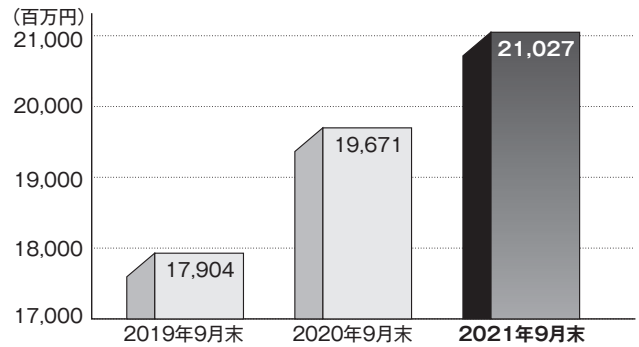
(自：2021年4月1日～至：2021年9月30日)

## 主要勘定の推移

### 預積金残高

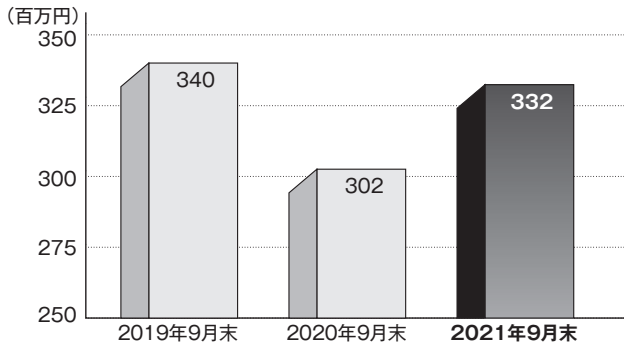


### 貸出金残高

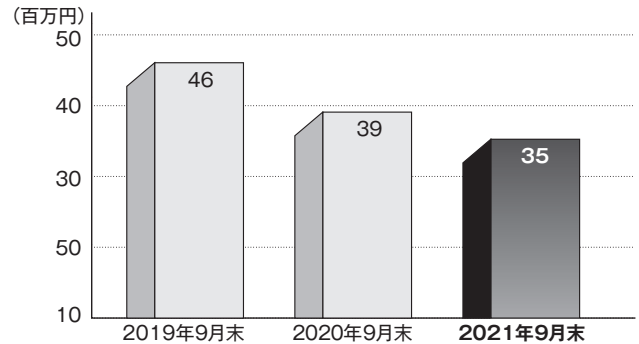


## 収益等の推移

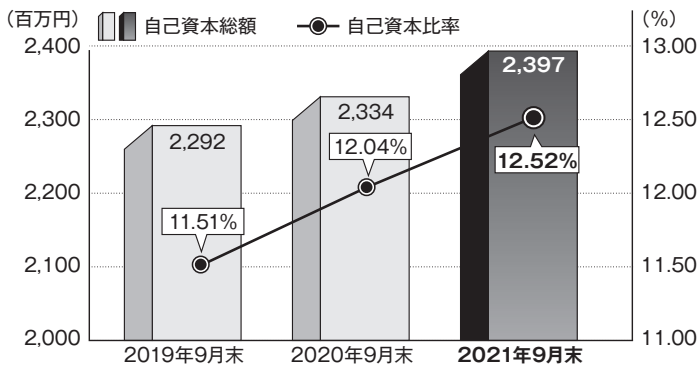
### 経常収益



### 当期純利益



## 自己資本比率・自己資本額の推移

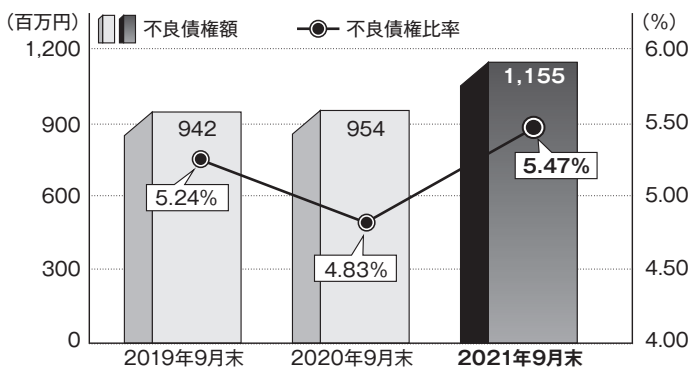


自己資本の額は順調に積み増しされています。自己資本比率は、国内のみで業務を行なう金融機関は4%以上の水準が求められていますが、当組合は国際基準である8%をも大幅に超え、高い健全性が確保されています。

※リスクアセット上の自己資本総額となります。

## 不良債権比率・不良債権額の推移

### 金融再生法開示債権の推移



特殊プロジェクト、準特殊プロジェクトを立ち上げ、コロナ禍における事業先支援を実施し、不良債権化防止を図っています。



## 2021年度「半期決算」の報告

(自：2021年4月1日～至：2021年9月30日)

### 資産の部

(金額単位：百万円)

科 目	(A) 前期実績 2020年9月	(B) 今期予算 2021年9月	(C) 今期実績 2021年9月	予算対比 ((C) — (B))	実績対比 ((C) — (A))
( 資 産 の 部 )					
現 金	481	500	403	▲ 97	▲ 78
預 け 金	15,516	12,345	13,856	1,511	▲ 1,660
有 価 証 券	5,245	6,057	6,085	28	840
貸 出 金	19,671	21,260	21,027	▲ 233	1,356
そ の 他 資 産	255	259	264	5	9
有 形 固 定 資 産	475	476	491	15	16
無 形 固 定 資 産	1	1	1	0	0
繰 延 税 金 資 産	0	0	0	0	0
債 務 保 証 見 返	36	36	42	6	6
貸 倒 引 当 金	▲ 542	▲ 550	▲ 578	▲ 28	▲ 36
資 産 の 部 合 計	41,143	40,384	41,595	1,211	452

### 負債の部ならびに純資産の部

(金額単位：百万円)

科 目	(A) 前期実績 2020年9月	(B) 今期予算 2021年9月	(C) 今期実績 2021年9月	予算対比 ((C) — (B))	実績対比 ((C) — (A))
( 負 債 の 部 )					
預 金 積 金	37,086	36,925	38,096	1,171	1,010
借 用 金	1,500	700	700	0	▲ 800
そ の 他 負 債	70	90	93	3	23
各 種 引 当 金	67	70	72	2	5
繰 延 税 金 負 債	19	58	62	4	43
債 務 保 証	36	36	42	6	6
負 債 の 部 合 計	38,780	37,879	39,067	1,188	287
( 純 資 産 の 部 )					
出 資 金	407	402	403	1	▲ 4
利 益 剰 余 金	1,872	1,918	1,928	10	56
利 益 準 備 金	406	402	402	0	▲ 4
そ の 他 利 益 剰 余 金	1,466	1,516	1,525	9	59
当 期 未 処 分 剰 余 金	145	132	141	9	▲ 4
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	82	185	196	11	114
純 資 産 の 部 合 計	2,363	2,505	2,527	22	164
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	41,143	40,384	41,595	1,211	452

## 損益の部

(金額単位：百万円)

科 目	(A) 前期実績 2020年9月	(B) 今期予算 2021年9月	(C) 今期実績 2021年9月	予算対比 ((C) - (B))	実績対比 ((C) - (A))
経常収益	302	289	332	43	30
資金運用収益	281	273	298	25	17
貸出金利息	222	224	225	1	3
預け金利息	8	6	6	0	▲2
有価証券利息配当金	44	37	60	23	16
その他の受入利息	5	5	5	0	0
役務取引等収益	15	15	14	▲1	▲1
その他業務収益	0	0	0	0	0
国債等債券売却益	0	0	0	0	0
その他の業務収益	0	0	0	0	0
その他経常収益	4	0	18	18	14
貸倒引当金戻入益	4	0	0	0	▲4
その他の経常収益	0	0	18	18	18
経常費用	251	252	273	21	22
資金調達費用	5	5	5	0	0
預積金利息	5	5	5	0	0
借用金利息	0	0	0	0	0
その他の支払利息	0	0	0	0	0
役務取引等費用	12	12	12	0	0
その他業務費用	0	0	0	0	0
国債等債券売却損	0	0	0	0	0
その他の業務費用	0	0	0	0	0
経常費用	233	234	228	▲6	▲5
人件費	140	138	134	▲4	▲6
物件費	89	91	89	▲2	0
税金	3	4	3	▲1	0
その他経常費用	0	0	28	28	28
貸倒引当金繰入額	0	0	28	28	28
貸出金償却	0	0	0	0	0
その他の経常費用	0	0	0	0	0
経常利益	50	37	58	21	8
特別利益	0	0	0	0	0
固定資産処分益	0	0	0	0	0
その他の特別利益	0	0	0	0	0
特別損失	0	0	0	0	0
固定資産処分損	0	0	0	0	0
その他の特別損失	0	0	0	0	0
税引前当期純利益	50	37	58	21	8
法人税、住民税及び事業税	11	11	23	12	12
法人税等調整額	0	0	0	0	0
当期純利益	39	26	35	9	▲4
前期繰越金	106	106	106	0	0
当期末処分剰余金	145	132	141	9	▲4



## 2021年度(2022年3月期)「決算」の見込

(自：2021年4月1日～至：2022年3月31日)

### 資産の部

(金額単位：百万円)

科 目	(A) 前期実績 2021年3月	(B) 今期予算 2022年3月	(C) 今期見込 2022年3月	予算対比 〔(C) — (B)〕	実績対比 〔(C) — (A)〕
( 資 産 の 部 )					
現 金	485	500	500	0	15
預 け 金	12,607	11,622	11,823	201	▲ 784
有 価 証 券	5,872	6,872	6,872	0	1,000
貸 出 金	20,958	21,458	21,300	▲ 158	342
そ の 他 資 産	259	260	264	4	5
有 形 固 定 資 産	476	488	490	2	14
無 形 固 定 資 産	1	1	1	0	0
繰 延 税 金 資 産	0	0	0	0	0
債 務 保 証 見 返	36	35	41	6	5
貸 倒 引 当 金	▲ 550	▲ 557	▲ 578	▲ 21	▲ 28
資 産 の 部 合 計	40,146	40,679	40,713	34	567

### 負債の部ならびに純資産の部

(金額単位：百万円)

科 目	(A) 前期実績 2021年3月	(B) 今期予算 2022年3月	(C) 今期見込 2022年3月	予算対比 〔(C) — (B)〕	実績対比 〔(C) — (A)〕
( 負 債 の 部 )					
預 金 積 金	36,698	37,198	37,200	2	502
借 用 金	700	700	700	0	0
そ の 他 負 債	88	90	93	3	5
各 種 引 当 金	72	70	70	0	▲ 2
繰 延 税 金 負 債	58	58	58	0	0
債 務 保 証	36	35	41	6	5
負 債 の 部 合 計	37,653	38,151	38,162	11	509
( 純 資 産 の 部 )					
出 資 金	402	402	402	0	0
利 益 剰 余 金	1,904	1,941	1,964	23	60
利 益 準 備 金	406	402	402	0	▲ 4
そ の 他 利 益 剰 余 金	1,498	1,539	1,562	23	64
当 期 未 処 分 剰 余 金	176	156	179	23	3
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	185	185	185	0	0
純 資 産 の 部 合 計	2,493	2,528	2,551	23	58
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	40,146	40,679	40,713	34	567

## 損益の部

(金額単位：百万円)

科 目	(A) 前期実績 2021年3月	(B) 今期予算 2022年3月	(C) 今期見込 2022年3月	予算対比 [(C) - (B)]	実績対比 [(C) - (A)]
経常収益	600	590	636	46	36
資金運用収益	567	556	584	28	17
貸出金利息	445	451	448	▲3	3
預け金利息	16	12	13	1	▲3
有価証券利息配当金	100	88	114	26	14
その他の受入利息	5	5	7	2	2
役務取引等収益	31	30	30	0	▲1
その他業務収益	1	4	4	0	3
国債等債券売却益	0	0	0	0	0
その他の業務収益	1	4	4	0	3
その他経常収益	0	0	18	18	18
貸倒引当金戻入益	0	0	0	0	0
その他の経常収益	0	0	18	18	18
経常費用	504	520	526	6	22
資金調達費用	11	10	10	0	▲1
預積金利息	11	10	10	0	▲1
借入金利息	0	0	0	0	0
その他の支払利息	0	0	0	0	0
役務取引等費用	24	24	24	0	0
その他業務費用	0	0	0	0	0
国債等債券売却損	0	0	0	0	0
その他の業務費用	0	0	0	0	0
経費	453	465	462	▲3	9
人件費	277	279	273	▲6	▲4
物件費	171	181	183	2	12
税金	5	5	5	0	0
その他経常費用	15	21	29	8	14
貸倒引当金繰入額	14	20	28	8	14
貸出金償却	0	0	0	0	0
その他の経常費用	0	1	1	0	1
経常利益	95	70	110	40	15
特別利益	0	0	0	0	0
固定資産処分益	0	0	0	0	0
その他の特別利益	0	0	0	0	0
特別損失	0	0	0	0	0
固定資産処分損	0	0	0	0	0
その他の特別損失	0	0	0	0	0
税引前当期純利益	95	70	110	40	15
法人税、住民税及び事業税	25	20	37	17	12
法人税等調整額	0	0	0	0	0
当期純利益	70	50	73	23	3
前期繰越金	106	106	106	0	0
当期末処分剰余金	176	156	179	23	3





## ● 金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額の状況

(金額単位：千円)

区 分	年度別	債権額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D)=(B)+(C)	保全率 (D)/(A)	貸倒引当金引当率 (C)/((A)-(B))
破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	2019年9月	79,857	19,921	59,936	79,857	100.00 %	100.00 %
	2020年9月	79,847	19,321	60,526	79,847	100.00 %	100.00 %
	2021年9月	67,733	18,623	49,110	67,733	100.00 %	100.00 %
危 険 債 権	2019年9月	681,391	245,343	419,337	664,680	97.54 %	96.17 %
	2020年9月	666,706	219,774	427,254	647,028	97.05 %	95.60 %
	2021年9月	691,615	217,097	462,525	679,622	98.27 %	97.47 %
要管理債権	2019年9月	180,867	46,023	35,384	81,407	45.01 %	26.24 %
	2020年9月	207,455	60,417	26,657	87,074	41.97 %	18.13 %
	2021年9月	395,746	88,712	44,155	132,867	33.57 %	14.38 %
不良債権計	2019年9月	942,116	311,287	514,657	825,944	87.67 %	81.58 %
	2020年9月	954,009	299,512	514,437	813,949	85.32 %	78.60 %
	2021年9月	1,155,093	324,432	555,790	880,222	76.20 %	66.91 %
正 常 債 権	2019年9月	17,022,927					
	2020年9月	18,779,141					
	2021年9月	19,953,405					
合 計	2019年9月	17,965,043					
	2020年9月	19,733,150					
	2021年9月	21,108,498					

(注) 1. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。  
 2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。  
 3. 「要管理債権」とは、「3か月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する債権です。  
 4. 「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に問題がない債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権です。  
 5. 「担保・保証等(B)」は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。  
 6. 「貸倒引当金(C)」は、「正常債権」に対する一般貸倒引当金を控除した貸倒引当金です。

年度	不良債権比率
2019年9月	5.24 %
2020年9月	4.83 %
2021年9月	5.47 %

## ● 有価証券の時価等情報

### 1. 満期保有目的

(金額単位：百万円)

項 目	2020年9月			2021年9月			
	貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額	
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	債券	-	-	-	-	-	
	国債	-	-	-	-	-	
	地方債	-	-	-	-	-	
	社債	-	-	-	-	-	
	その他	300	325	25	500	537	37
	小計	300	325	25	500	537	37
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	債券	-	-	-	-	-	
	国債	-	-	-	-	-	
	地方債	-	-	-	-	-	
	社債	-	-	-	-	-	
	その他	600	586	▲14	300	287	▲13
	小計	600	586	▲14	300	287	▲13
合計	900	911	11	800	824	24	

### 2. その他有価証券

(金額単位：百万円)

項 目	2020年9月			2021年9月				
	貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額		
貸借対照表計上額が取得減価を超えるもの	株式	-	-	105	99	6		
	債券	1,737	1,598	139	2,130	1,999	131	
		国債	1,537	1,398	139	1,724	1,595	129
	地方債	-	-	-	-	-	-	
	社債	200	200	0	405	403	2	
	その他	554	493	61	1,192	1,029	163	
	小計	2,291	2,091	200	3,428	3,127	300	
	貸借対照表計上額が取得減価を超えないもの	株式	91	99	▲8	96	99	▲2
		債券	1,185	1,202	▲17	1,284	1,297	▲13
		国債	591	599	▲8	886	897	▲11
地方債		-	-	-	-	-	-	
社債		594	603	▲9	397	400	▲2	
その他		761	822	▲61	461	474	▲13	
小計	2,038	2,124	▲86	1,841	1,871	▲29		
合計	4,329	4,215	114	5,270	4,999	271		

### 3. 時価評価されていない有価証券

(金額単位：百万円)

項 目	2020年9月 貸借対照表 計上額	2021年9月 貸借対照表 計上額
その他有価証券	15	15
非上場株式	15	15
非上場外国証券	-	-

## ● 地域貢献に関する情報開示

### 地域に貢献するしおしの経営姿勢

当組合は、新潟県南部の魚沼エリアを営業区域とし、地元の中小零細事業者や住民が組合員となって、お互い助け合い、発展していくという相互扶助の精神に基づき運営されている協同組合組織金融機関です。

中小零細事業者や住民一人一人の顔が見えるさめの細かな取引を基本としており、常に組合員の事業の発展や生活の質の向上に貢献する為、組合員の利益を第一に考えることを基本としております。

また、地域社会の一員として、当組合の経営資源を活用し、地域社会の生活の質や文化の向上に積極的に取り組んでおります。

これからも、組合員の豊かな暮らしづくりに奉仕するために、円滑な資金供給と金融サービスを提供していくことはもちろんのこと、文化的・社会的貢献活動を通じ、組合員の暮らしにうおいを与え、地元振興に積極的に資する、地元の金融機関として在り続けます。

### 融資を通じた地域貢献

地元中小企業及び個人のお客様をはじめとする地域への円滑な資金供給を重要な使命と捉え、新商品の提供などを通じて、地域のお客様の資金のニーズにお応えします。

#### 貸出金業種別残高・構成比

(単位：百万円、%)

業 種 別	2020年9月		2021年9月	
	金 額	構成比	金 額	構成比
製 造 業	1,841	9.4	1,837	8.7
建 設 業	1,501	7.6	1,313	6.2
卸 売 ・ 小 売 業	2,485	12.6	2,584	12.3
各 種 サ ー ビ ス 業	3,914	19.9	4,734	22.6
そ の 他 の サ ー ビ ス	1,577	8.0	1,664	7.9
小 計	11,318	57.5	12,132	57.7
地 方 公 共 団 体	2,364	12.0	3,249	15.5
個 人 ( 住 宅 ・ 消 費 ・ 納 税 資 金 等 )	5,988	30.4	5,645	26.8
合 計	19,671	100.0	21,027	100.0

※金額は単位未満切り捨て、構成比は単位未満四捨五入で表示しております。

### 中小企業等金融円滑化に関する取組

私どもの「融資」は、不安を解消し、安心を提供するもの。『融資は“安心”の提供であり、不安を解消するための手段である。』と言い切る。貸したところから“真”の付き合いが始まり、返し終わるまで、とことん面倒を見る「永続伴走型」の支援である。

小さいものや力の弱い者の味方として力を貸す。世のため人のための信用組合として「保証づけ」や「過剰融資」により負担を強いられている企業を支援する。

金融機関との付き合い方が優先する時代ではなく、本業に関するアドバイスなど、しっかり事業者のための支援をしてくれる「金融機関」を選ぶ時代である。

私どもは「選ばれる金融機関」になるために、キャッシュフローを導き出して、事業者が本業に傾注出来るご支援を徹底することを決めました。

### 経営者保証に関するガイドラインへの対応

当組合では「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨を十分に踏まえ、お客様から借入や保証債務の整理について相談を受けた際には、誠実に対応する態勢を整備しております。

経営者保証の必要性については、お客様との丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況を把握し、同ガイドラインの内容を踏まえて充分検討するなど、適切な対応に努めております。そのうえで継続的かつ良好な信頼関係の構築と経営改善支援に取り組んでいます。

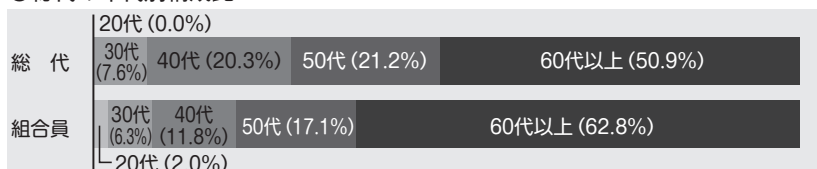
経営者保証に関するガイドラインの取組状況	2020年9月	2021年9月
新規に無保証で融資した件数 (ABLを活用し無保証で融資したものは除く)	15	14
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	1.32	1.70
保証契約を解除した件数	1	3
ガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数	0	0



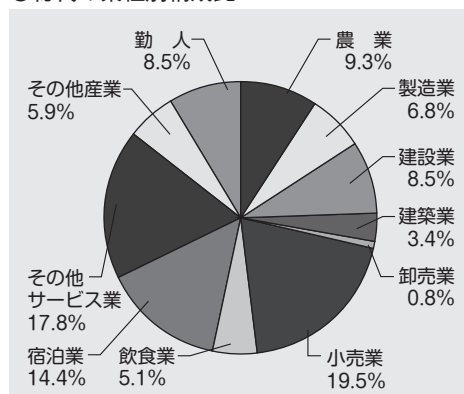
## ● 当組合のガバナンス強化の取組

# 総代改革が結実 構成比、組合員比と同等に

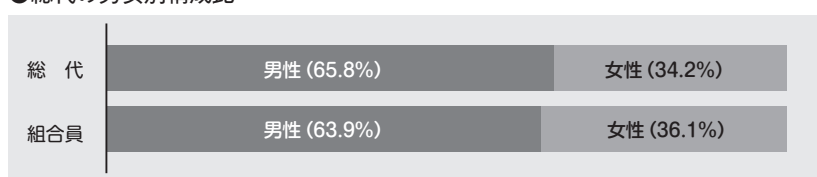
### ● 総代の年代別構成比



### ● 総代の業種別構成比



### ● 総代の男女別構成比

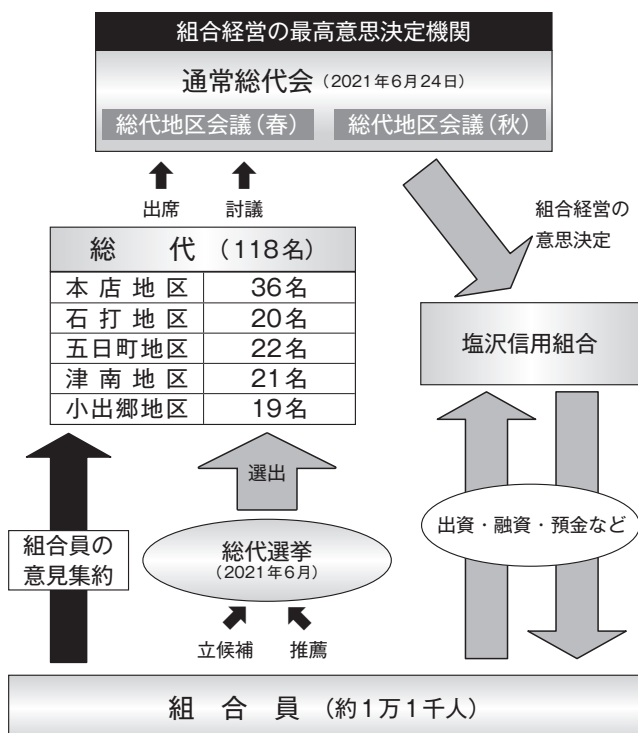


## 当組合の具体的な取組実績

- 2008年以前 80歳以上の総代の割合が3割を超え、総代会への本人出席率が3割を割り込むなど総代会開催自体が危ぶまれていた。
- 2009年6月 総代の75歳定年制を導入。対象の総代を一人一人訪ね歩き、定年制の意義を何度も説いて回った。
- 2012年～2015年 改選で若い総代や女性総代を誕生させ、活発に意見が交わされるようになった。  
ディスクロージャー誌に総代全員の顔写真を掲載開始。
- 2018年6月 総代の上限10回重任制限を導入。
- 2020年6月 ディスクロージャー誌に総代会などで出た総代からの意見・質問と、それに対する組合側の回答を掲載開始。
- 2021年6月 2009年から12年をかけ、総代の男女別・年令別の構成比が組合員構成比とほぼ等しくなり、業種別でも特定業種への偏りをなくした。総代の意見がそのまま組合員の総意とみなせる態勢に結実した。

## 2021年度の総代地区会議・通常総代会について

### 総代会・総代地区会議の仕組みと機能



「通常総代会」に当たっては「新型コロナ対策」として「感染防止策」を確実に実施した中での開催とし、下記のとおり決定されましたので、ご報告申し上げます。

記

- 第1号議案 2020年度「第68期」剰余金処分案承認の件は、原案どおり承認されました。
- 第2号議案 2021年度「第69期」事業計画及び収支予算決定の件は、原案どおり承認されました。
- 第3号議案 当組合「組合名称変更」に関する件は、「名称変更」を検討すること並びに、「定款変更検討委員会」へ検討を委嘱することが承認されました。
- 第4号議案 当組合「営業地区変更」に関する件は、「地区変更」を検討すること並びに、「定款変更検討委員会」へ検討を委嘱することが承認されました。
- 第5号議案 理事任期満了に伴う改選が承認されました。
- 第6号議案 退任役員に対する退任慰労金支給の件は、原案どおり承認されました。
- 第7号議案 組合員「除名」議決の件は、原案どおり承認されました。
- 第8号議案 2021年度「理事および監事の報酬総額」決定の件が承認されました。
- 第9号議案 当組合「経営情報」開示の件として、次の項目についてご説明いたしました。
  - ・2021年度「重点施策」に関する件
  - ・2023年度「創業70周年記念事業」に関する件

## ● 2021年上半期「外部機関との連携」「文化的・社会的貢献・地域貢献」に関する活動

4月12日(月)	全店営業車・総点検(ふれあい広場)
13日(火)	「安心衛生サミット」(ホテル坂戸城)
5月11日(火)	「総代地区会議」(石打地区)会場:湯沢町公民館 「総代地区会議」(津南地区)会場:津南町商工会
13日(木)	「総代地区会議」(五日町地区)会場:大巻地域開発センター 「総代地区会議」(小出郷地区)会場:小出ボランティアセンター
14日(金)	「総代地区会議」(本店地区)会場:塩沢商工会
19日(水)	「湯之谷商工会・通常総会」(小林店長)
27日(木)	「つむぎ通り説明会」須藤常務
6月3日(木)	「全店ボランティア清掃」6月~9月実施
9日(水)	「魚沼市観光ミライ会議」(八海正昭)
11日(金)	「全信中協・全信組連、地区別懇談会」(理事長) 「魚沼市ものづくり振興協議会・定期総会」(小林店長)
18日(金)	「湯沢町産業振興ネットワーク会議」(森下参事)
24日(木)	「通常総代会」(南魚沼市民会館・大ホール)「未来基金報告会」 「特別講演会」(山田彩乃氏)
7月1日(木)	「辞令交付式・新人6人」(本部)
2日(金)	「寄付贈呈式並びに事業者表彰式」出席:魚沼市長、地元事業者6社(ほてる木の芽坂) 「宿泊業による安心衛生サミット」第4弾 「当組・日本政策金融公庫・新潟県信用保証協会、三者協定調印式」
9日(金)	「夏期賞与支給日」地域還元型賞与3万円支給
13日(火)	「不当要求防止責任者講習」の受講(福原店長、森下参事)
21日(水)	「夏の交通安全指導」(川口SA)(若井主任、高野有紀)
22日(木)	職員と近隣住民が一体となった「防災訓練」を実施
8月23日(月) 24日(火)	「就職応援フェア・Web企業説明会」*中継会場「本部2階」参加者17社
9月1日(水)	「当組合ネットバンキング」スタート
3日(金)	「地域合同・防犯訓練」(リモート開催)
16日(木)	「熊ベル」津南の小学校へ贈呈式(津南町役場、理事長、監事、羽吹店長)
21日(火)	「秋の交通安全指導」(石打SA)若井主任
24日(金)	「魚沼市内商工会・若手職員向け勉強会」(小出郷支店、講師:小林店長・山田次長)

## ● 地域を応援する取組

### ■ うおぬま就職応援フェアWeb企業説明会

南魚沼市や魚沼市、津南町、湯沢町など魚沼地域の企業17社が参加しました。説明会のホームページから興味のある企業を視聴予約し、自宅からパソコンやスマートフォンで視聴できるほか、長岡大学(長岡市)と新潟国際情報大学(新潟市西区)の学生は大学内の会場からも無料で参加できることとして、ビデオ会議システム「ZOOM」で説明会を配信しました。2日間で参加者計51名が関心のある企業の話の話を聞きました。



### ■ 津南町へ

#### 「クマよけの鈴」 贈呈式

津南信栄会30周年を記念して、要望が多かった「クマよけの鈴」200個を津南町に寄付しました。



■「魚沼市への寄付贈呈式」並びに「地元で頑張る団体表彰式」

7月2日に12年連続の好決算を記念して「魚沼市への寄付贈呈式」並びに「地元で頑張る団体表彰式」を開催しました。地元自治体を代表して、魚沼市に寄付金100万円を贈呈し、地元で頑張る6団体それぞれに賞状と奨励金5万円を贈呈しました。



■地元で頑張る事業者6社のコメント

塩沢山岳会

活動

約60年に渡り、巻機山避難小屋の管理、登山道等の整備、遭難者が出た場合の消防署との連携、救助活動の実施、巻機山の自然を大切にしている活動を行っています。会員がボランティアで運営している団体として、巻機山の自然管理を行っています。



奨励金贈呈のコメント

山の安全と自然管理の活動をとりあげいただき感謝しております。今後の団体の活動費に役立たせていただきます。

南魚沼市女子力観光プロモーションチーム

活動

観光交流活性化の基礎となる「おもてなし」の心を当地で確立する為のスキルアップと情報の共有、発信を行いながら異業種連携を推進する取組みを行っています。公衆トイレの美化活動、貸長靴などのボランティア活動も積極的に行っています。南魚沼市の素晴らしい文化、食、自然、人などの情報を発信し、地域貢献に寄与できますよう精進してまいります。



奨励金贈呈のコメント

コロナ禍において、観光事業の発信も難しい中ではありますが、よりPRに力を入れるべく、奨励金を女子力のホームページ等の改修費として使用させていただきました。今後も女性ならではの視点で発信していきます。

大沢福寿会

活動

地元大沢の老人クラブであり現会員は約35名。環境美化の奉仕事業としてJR上越線大沢駅の草刈りを昭和の時代から行っています。毎年6月に約200メートルある駅のホームやのり面などに生えた草を手作業で刈り、数年前からは駅付近の県道脇への花壇整備、花植えも行っています。長年に渡るボランティアでの環境美化活動が認められ、2019年春の褒章にて「緑樹褒章」を受章することとなりました。



奨励金贈呈のコメント

地元で頑張る団体として表彰と奨励金を贈呈していただき、非常に感謝しております。いままでも地元大沢地区の美化及び発展の為に多くの活動を行ってききましたが、今回の表彰を機により一層地元へ貢献できるように活動を続けていこうと思います。

大和寄太鼓保存会「八海太鼓の会」

活動

大和地区の郷土芸能である「大和寄太鼓」を保存し後世に継承して行く事を目的として40年前に設立されました。現会長は2代目で、会員メンバーは南魚沼市・魚沼市全域から参加しており大人14名、小学生8名にて構成されており、次世代に伝統芸能の継承を図っています。



奨励金贈呈のコメント

結成以来40年が過ぎ、コロナ禍のなか様々な活動を行っており、令和4年1月には新潟県主催の太鼓の大会が柏崎で開催されます。活動費として支援を頂き、一同大変感謝しております。ありがとうございました。

笹沢少年消防クラブ

活動

新潟長野県境地震や度重なる豪雪などの自然災害などから、防災対策が重要となる中、幼いうちから防災意識を高める事や、防災知識の取得の為に結成しました。自主防災訓練、感染症対策講座、初期消火訓練、応急手当訓練、テントの張り方訓練などを随時行っています。日頃の活動が評価され、平成30年度優良少年消防クラブ総務大臣表彰を受章しました。



奨励金贈呈のコメント

表彰いただきありがとうございます。奨励金は地域防災に役立つように大切にに使わせて頂きます。

元気すもんプロジェクトチーム

活動

守門地域の「人と生活」「産業と観光振興」「自然と伝統文化」等の活性化を目指し、具体的な取組を行なうために、「自分が“本気で”この地域を元気にしたい」と考える人を募り、活動を開始しました。3つのグループ拠点づくり・名物開発・生活支援)に分かれて具体的な活動を仕組み、5月から11月末の毎週土・日に、【地域の交流の場・直売所「元気すもん」】の営業を行っています。地元のみなさんが「山菜・野菜・民芸品・お土産品」を出店し、地元産コシヒカリのおむすびや縁結び弁当(予約制)を販売しています。守門ガイドブック作成。「笑顔で元気に暮らせる地域づくり」に努力しています。



奨励金贈呈のコメント

地域が元気になるために有効活用させていただきます。

## ● 中小企業の経営支援に関する取組方針

### ■ 宿泊業による「安心衛生」サミット（第4弾）

新型コロナウイルス感染症により影響を受ける地元宿泊業者から募集した「協働」と「共助」による新たな事業案から「最優秀賞」「優秀賞」を決定し、具現化します。



### ■ 「新型コロナウイルス感染症により影響を受けた事業者に対して連携支援を行うための協定書」調印式

「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」等政府対策により、適用地域外にもかかわらず地域事業者者に大きな影響がでていることを受け、今まで以上の連携強化を図り、形あるものとするため三機関による調印式を開催しました。



## ● 顧客保護に関する取組と実績

### ■ 営業担当の安全運転宣言

地元警察署と連携して塩沢ふれあい広場で営業車両の総点検を行いました。当組合は「安心安全なまち」をつくりたいという想いから安全運転の機運を高めようと毎年実施しています。



### ■ 三位一体防災訓練

近隣住民、消防署、塩沢信用組合の三位一体防災訓練を実施しました。当日は、地元消防署の方からお越しいたぎ、消火器訓練、AED訓練のご指導をいただきました。



### ■ マナーロンドリング対策・サイバーセキュリティー対策・BCP体制強化

7月に全役職員がマナーロンドリング対策・サイバーセキュリティー対策・BCP体制強化の研修を実施しました。近年、犯罪リスクが高まっていることや自然災害が多く発生していることから役職員の知識向上のための研修を実施しております。





## ■ 防犯訓練・特殊詐欺声掛け訓練

地元警察が強盗に扮して防犯訓練を開催しました。特殊詐欺声掛け訓練では、最近増加している特殊詐欺を防止するため高額の預金を払い戻す顧客の対応を学びました。

今年は、新型コロナウイルス感染拡大から津南支店と小出郷支店で開催し、他店舗の職員はオンラインで参加、訓練として価値のあるものとなりました。



## ● SDGs宣言への取り組み

### 実践ロープレ大会（おまとめローン）

新型コロナにより地域の家計は一段と冷え込み、多重債務に陥ってしまう人が増加しています。当組合では、多重債務に陥る前に家計を救済することを目指して、全職員がヒアリング手法やアプローチの手法を学び、おまとめローンの実践ロープレ大会を開催しました。



### 金融リテラシー大会、金融リテラシー出前授業

2020年「新型コロナ禍」で企業業績が悪化しており、従業員の給与が低下し、一般家計も悪化してきている状況となっています。当組合では、地域経済を停滞させる「家計の疲弊」を生まないために組織で一丸となり地域の家計を支援しております。

企業の従業員に「家計診断」の大切さを伝える手法やお客様の再生を支援するためのヒアリング方法を店舗ごとに知恵を出し合い「金融リテラシー大会」を開催しました。

家計を見直すことに必要性を感じていない人にも理解してもらうために、伝える言葉、表現力の工夫など職員が時間をかけて研究し、ベストパートナー企業100社には、「金融リテラシー出前授業」を実施しています。



11 住み続けられるまちづくりを



5 ジェンダー平等を実現しよう



13 気候変動に具体的な対策を



17 パートナーシップで目標を達成しよう



8 働きがいも経済成長も



魚沼の塩沢信用組合



本部しんくみセンター

〒949-6408 新潟県南魚沼市塩沢1221番地4  
TEL (025) 782-1201代 FAX (025) 782-4063  
ホームページ <http://www.shiozawa.shinkumi.jp/>  
メールアドレス [shinkumi@pluto.plala.or.jp](mailto:shinkumi@pluto.plala.or.jp)

本店 〒949-6408 新潟県南魚沼市塩沢1198

石打支店 〒949-6371 新潟県南魚沼市関1124番地1

五日町支店 〒949-7101 新潟県南魚沼市五日町387番地1

津南支店 〒949-8201 新潟県中魚沼郡津南町大字下船渡茂543番地3

小出郷支店 〒946-0076 新潟県魚沼市井口新田547番地15

TEL (025) 782-1151代

TEL (025) 783-2962代

TEL (025) 776-2691代

TEL (025) 765-3125代

TEL (025) 792-7766代